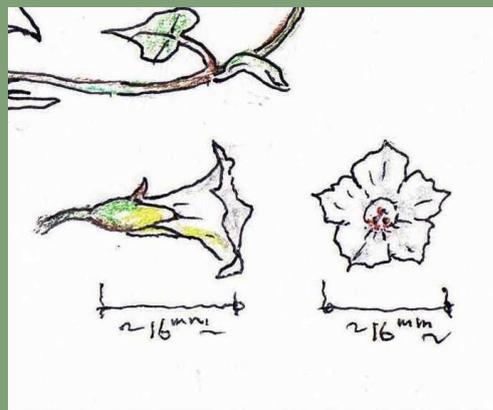
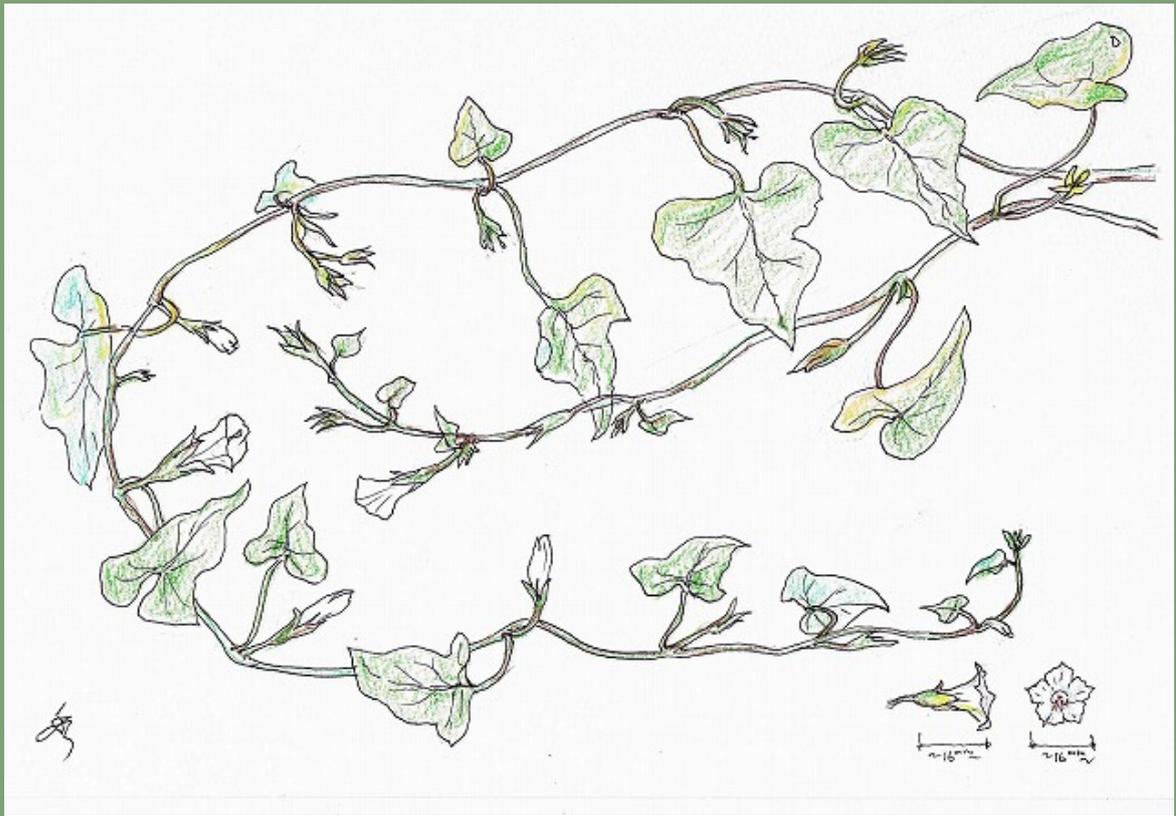


見沼たんぼ・野草スケッチ「マメアサガオ 豆朝顔」

科名:ヒルガオ科 サツマイモ属

花言葉 | 見つけたら幸せ



P. S. 夏から秋まで道端や公園の藪を見るとあちこちで絡みついた小さな白い花が咲いています。
昼ごろには、萎んでしまっています。



原産地：北アメリカ原産のつる性一年草。

生育地：1955年に東京近郊で帰化が報告され、現在では関東地方以西の道端などでやや普通に見られる。性状は多年草
北アメリカ（帰化植物）

茎：つる状、よく分岐して他物に巻きつき、長さ数mになる。

葉：葉柄は葉身より短い。葉は3裂するもの全縁のものもある。

花期：7～9月

花：花が小さいロート状、直径15mm程度。花冠を上から見ると五角形になっている。花冠は白色。まれに淡紅色のものもある。花柱は1個で、柱頭は丸く、雄しべの葯は紅色と白色が混じって見える。

花色：白,まれに淡紅色。

果実：種子は熟すと黒くなり、球を4個分割した形で、1つの果実に4個入っている。

名前の由来：

記述は、「マメアサガオ」www.geocities.jp/yunakisaragi/x-mameasagao.html のサイトを参考にさせていただきました。

2015.11.5